

Information-

■Mitaka for VR

国立天文台

4次元デジタル宇宙プロジェクト室

住所／東京都三鷹市大沢 2-21-1

https://4d2u.nao.ac.jp/

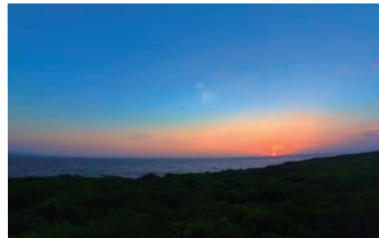


想像を超える仮想空間に
心と身体を軽やかに飛ばす。

海外を含め遠出することが難しくなった今、
Virtual Reality (VR) の技術が注目されている。

美しい景色や宇宙までリラックスできる仮想空間を紹介。

銀河系に近づき、太陽付近の詳しい
様子を観察することができる。プログ
ラム／加藤恒彦。写真提供／国立天
文台4次元デジタル宇宙プロジェクト



上. 普段使っているスマホを仮想空間の中で操作することができる。
中. 下. 自宅にいな
がら、癒しの時間
を過ごせる。

Information-

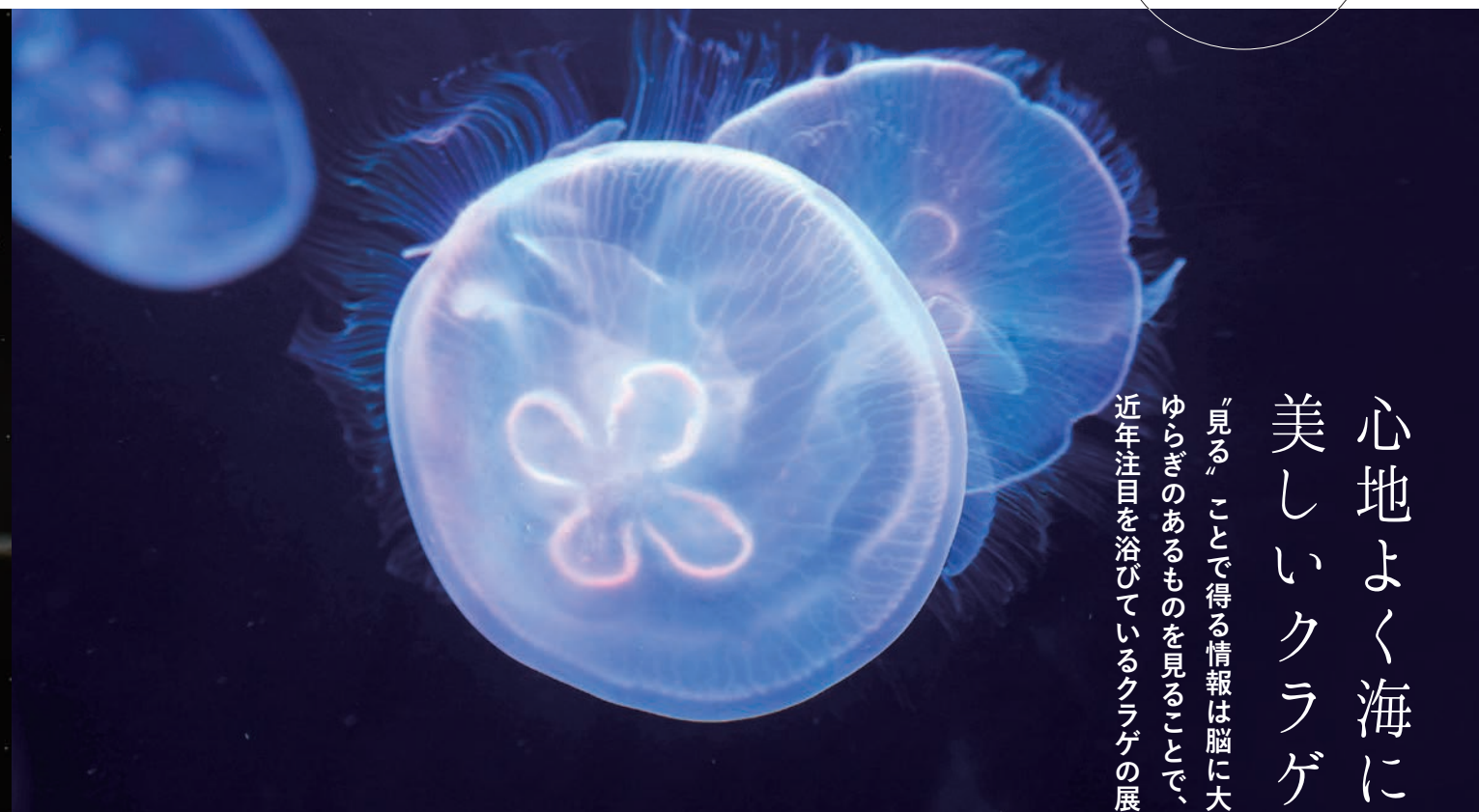
■anywhereVR

ソニー・ミュージック

エンタテインメント

http://
anywhere-vr.com/

癒しの鑑賞



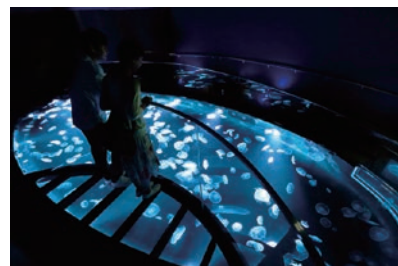
心地よく海に漂う気分で、
美しいクラゲに見入る。
“見る”ことで得る情報は脳に大きな影響を与え、疲労した脳を癒す効果があるそう。
近年注目を浴びているクラゲの展示をすみだ水族館で見えた。

あ

わたましい日々を送っていると、頭や体の疲れにふと気づくことがないだろうか。そんな時に、水の流れや炎の揺れを見たり、波の音などを聴いたりすると力が抜けていく瞬間がある。主に自然界に多く存在する、リラックス・セッション効果をもたらす共通した波長の「ゆらぎ」を「ソラユラギ」という。

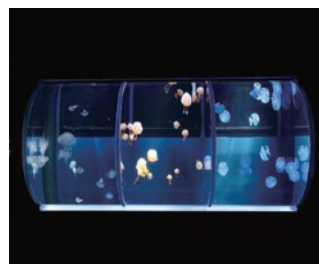
近年、水族館で人気のクラゲの

上. 半透明な体が美しいミズクラゲ。数億年前から姿を変えていないと言われる。
下. 漂うクラゲを真上から観賞できる水盤型クラゲ水槽「ビッグシャーレ」。



展示にもリラクゼーション効果があるそう。半透明の身体が揺れる姿は、引き込まれる美しさがある。すみだ水族館の長径7メートルの水盤型クラゲ水槽「ビッグシャーレ」では、アクリル越しではなく直接真上からクラゲを見ることが出来る。クラゲの質感や身体、器官が光に浮かび、幻想的ドラム型の水槽では3種類のクラゲがまるで1つの水槽にふわふわと漂っているように見える。暗がりには浮かぶクラゲを見ながら、深呼吸することで、全身の力が抜けて頭がクリアになっていく。

ほかに、小笠原諸島の海がテーマの小笠原大水槽やペンギンが泳ぐ国内最大級の屋内開放型プールもあり、身近にゆらぎを感じられる。



1つの水槽に1種類しか飼育することができないクラゲ。3つの水槽をくっつけることで、多種多様な姿と一緒に観賞できる。